

令和7年度 新潟市中学校新人大会 柔道競技大会 要項

1 主催 新潟市教育委員会 新潟市中学校体育連盟

2 期日 令和7年9月30日（火） 東西合同開催

3 会場 亀田総合体育館武道場

4 日程 7:45 開場 会場設営
8:15 競技の部計量（8:45まで）
9:15 代表者会議
9:45 開会式
10:15 コンペティションの部開始
11:15 チャレンジの部開始
15:00 競技終了
15:15 閉会式 片付け

5 競技種目

(1) 個人戦（コンペティションの部）

・男子の部

50kg級, 55kg級, 60kg級, 66kg級, 73kg級, 81kg級, 90kg級, 90kg超級

・女子の部

40kg級, 44kg級, 48kg級, 52kg級, 57kg級, 63kg級, 70kg級, 70kg超級

(2) 個人戦（チャレンジの部）

・男女別、寝技の試合を行う。ただし、申し込み状況に応じて、専門部で検討し、競技方法を変える場合がある。

※兩種目の出場はできない。以下の「6 参加資格」と自身の力量を踏まえ、出場する種目を選びエントリーを行う。

6 参加資格

(1) 個人戦（コンペティションの部）

① 6ヶ月以上の柔道経験を有し、尚且つ試合に臨める技量と体力がある選手。

(2) 個人戦（チャレンジの部）

① コンペティションの部の参加資格を満たしていない選手。中学校入学後に柔道を始めた1年生の選手が本大会に出場する場合は、必ずチャレンジの部に申し込む。

② 6か月以上の柔道経験を有しているが、力量によってチャレンジの部への参加を希望する選手。

中学校においては、新潟市の中学校に在籍し、当該校長が出場を承認していること。
地域スポーツ団体においては、令和7年度期間内において新潟県柔道連盟を通して、全日本柔道連盟に加盟し、チームとして「団体登録」、競技者として「競技者登録」を済ませていること。また、新潟県中学校体育連盟の承認を受けていること。
(詳細については、「令和7年中学校体育大会地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加特例における競技部細則（令和6年10月11日「公財」日本中学校体育連盟発出）による。

7 コンペティション方法

(1) 個人戦（コンペティションの部）

① 試合は国際柔道連盟試合審判規定（2025 - 2028）及び、国内における「少年大会特別規定（2025.4.1改訂）」並びに今大会申し合わせ事項によって行う。

② 1試合時間は全試合3分間とする。場合によっては試合時間が2分間になることもある。

③ 試合形式はトーナメント方式で行う。3分間で勝敗が決しない場合はゴールデンスコアによる延長戦を行い、勝敗を決する。

8 チャレンジ方法

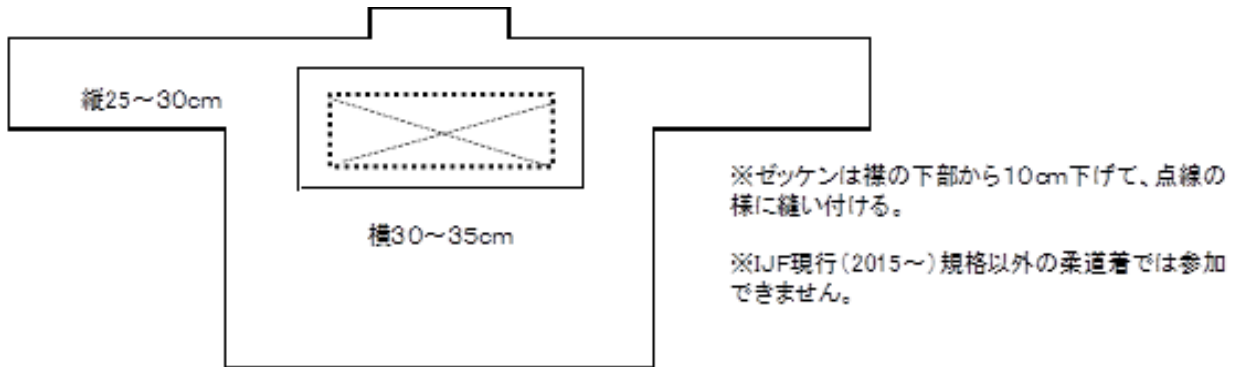
(1) 個人戦（チャレンジの部）

① 以下の方法で競技を行う。細かいルールは別紙を参照する。

チャレンジの部は、礼の後、背中合わせの状態から試合を開始し、寝技のみで勝敗を決する。双方の選手間に技による評価(有効)がない、又は同等の場合、判定で勝敗を決する。

9 競技規則

- (1) 柔道衣は、規定にあったものを着用する。
- (2) 柔道衣の背中のゼッケンは必ず付け、以下の図のように縫い付ける。



- (3) 女子のTシャツは全柔連の規定通りとする。
- (4) 女子の黒帯については、白線のないものとする。

10 申込み

県中体連HPから必要書類をダウンロードし、申し込む。申し込みエクセルデータは、C4thやメールでデータを送付するので、それを使って申し込む。

- (1) 郵送：〒950-3313 新潟市北区太田乙4 3 3 新潟市立葛塚中学校 亀山 岳彦 宛
※市のポストは「A E 1 北 葛塚中学校」
- (2) メールなど：校務支援システムC4thで葛塚中学校 亀山 岳彦 に送信

(校務支援システムのない学校・団体は)

takehiko01-kameyama@city-niigata.ed.jp

※締め切り：8月22日(金) 16:40 原本とメールの両方

11 表彰

コンペティションの部1位～3位まで賞状を授与する。ただし、3位決定戦は行わず3位2名とする。チャレンジの部の表彰は行わない。